

協会だより

No. 160

平成24年11月発行



秩父消防署北分署

「消すまでは 出ない行かない 離れない」

【平成24年度全国統一防火標語】

会長就任ご挨拶

小池文喜



会員各位におかれましては本年度もますますご清栄のこととお喜び申し上げます。秩父防火安全協会の運営につきまして、日頃格別なご協力を頂きまして厚くお礼申し上げます。

さて、平成24年6月6日に開催されました本会定例評議員会における役員改選において、図らずも会長の職に就任することになりました小池でございます。前会長の雨宮鹿之助様、その前の会長の宮前洋一様のような訳には参りませんが、秩父消防本部の強力なご支援のもと、長年継続してきた事業を地道に推進しながら会員同士の親睦を深められますよう私なりに一生懸命努力させて頂くつもりでございます。会員皆様方におかれましては引き続きご支援ご協力のほど宜しくお願い申し上げます。

景気動向や政治の動きも今ひとつはっきりしない昨今でございますが、これからも秩父地域の防災レベルが確実に向上し、会員事業所様がますますご発展されることをお祈り致しまして、はなはだ簡単ではございますが就任のご挨拶とさせていただきます。今後とも宜しくお願い致します。

会長退任ご挨拶

雨宮鹿之助



去る平成24年6月6日に開催されました当協会定例評議員会における役員改選で会長の職を辞する事になりました。顧みますと昭和46年5月に当協会に入会、評議員を経て、平成20年6月に会長に就任、その間多くの方々にご指導いただき特に前会長の宮前洋一氏には会長としての心構えの指導を頂きました。2期4年間に渡り会長として及ばずながら秩父地域の防火・防災に従事出来たのも事務局を初め役員の皆様方の温かいご指導ご鞭撻によるところと謹んで厚く御礼申し上げます。

私が会長に就任した平成20年9月のリーマンショックは世界中の経済を揺るがし、身近な仕事にも影響を受けるほど景気が底冷えしたまま現在に至っております。このような状況下で発生した平成23年3月11日の東日本大震災による津波は想定を遥かに超える未曾有の大損害をもたらし、追い打ちをかけて発生した原発事故は警戒区域外周辺まで巻き込み、その風評被害も甚大なものです。また、平成22年に秩父山中で発生した防災ヘリコプターの事故も忘れることができない悲しい出来事でした。

今後、少子高齢化、行政改革が進むにつれ、地域の治安、防災に関しては役所任せでなく、民間との連携の重要性が増す中で、当協会の存在意義もますます高まるものと思います。

後任の小池新会長はすばらしいリーダーシップの持ち主できっと皆様の期待に添えてくれるでしょう。私も今後は別な形で何等かのお手伝いが出来ればと考えておりますので、変わらぬご厚情をお願いしたいと存じます。

最後に小池新会長さんと共に協会の益々のご発展と会員企業様のご活躍とご多幸を心よりお祈り申し上げます退任の挨拶と致します。

定例評議員会を開催

平成24年6月6日(水) 秩父消防本部4階講堂において、平成24年度定例評議員会が開催され「平成23年度事業報告及び歳入歳出決算報告」及び「平成24年度事業計画(案)及び歳入歳出予算(案)」とも原案どおり、承認可決されました。

また、関東甲信越地区危険物安全協会連合会表彰伝達、(公社)埼玉県危険物安全協会連合会表彰伝達及び本会優良防火管理者等の表彰が行われました。

1. 平成23年度決算

歳入決算額	2,868,986円
歳出決算額	2,560,056円
差引残額	308,930円

2. 設立50周年記念事業について

前期繰越金	3,541,225円
受取利息	853円
平成23年度積立金	400,000円
合計	3,942,078円

3. 基本財産の積立状況について

前期繰越金	2,679,857円
受取利息	646円
平成23年度積立金	100,000円
合計	2,780,503円



4. 平成24年度歳出予算内訳

事業費	1,650,000円
会議費	200,000円
事務費	250,000円
負担金	300,000円
積立金	300,000円
予備費	54,930円
歳出合計	2,754,930円



◆関東甲信越地区危険物安全協会連合会長表彰

・昭和電工株式会社 秩父事業所

◆埼玉県危険物安全協会連合会長表彰

★優良危険物事業所表彰

- ・キャノン電子株式会社
- ・三菱マテリアル株式会社 横瀬工場

★優良危険物取扱者

- ・東洋パーツ株式会社 新井 達
- ・ユーディーケー株式会社 秩父工場 後藤正貴

★優良普及啓発活動表彰

- ・有限会社小鹿野温泉 須崎旅館 須崎 宏

◆秩父防火安全協会会長表彰

★優良防火管理者表彰

- ・東京瓦斯健康保険組合 秩父健康増進センター 今泉省己
- ・割烹民宿 やまぶき荘 中島和代
- ・社会福祉法人 長瀬会 高砂保育園 乙益直美

★感謝状

- ・前事務局長 新井喜義

第26回幼年消防クラブ秩父地区大会開催 秩父地区少年婦人防火委員会

今年も10月12日(金)秩父ミュージックパーク野外ステージで、第26回幼年消防クラブ秩父地区大会が行われました。22クラブ675名のクラブ員に対し、火災予防及び防火意識の高揚を図り、防火の輪を大きく広げることができました。

当協会は後援団体としてこれに協力しています。



甲種防火管理新規講習会開催



去る6月14日(木)・15日(金)の2日間にわたり秩父消防本部において、甲種防火管理新規講習会が実施されました。

今年も受講希望者が多く会場いっぱいの80名の方が受講され、資格を取得しました。

※来年度も6月中に開催する予定です。詳しくは、予防課までご連絡下さい。(TEL:21-0121)

甲種防火管理再講習について

平成15年6月消防法令の改正により、防火管理業務を適切に維持していくための必要な知識、技能の更新を図るため再教育の受講が義務付けられました。

消防法施行令別表第1に定める特定用途防火対象物【同令別表第1(16)の3)項を除く】で収容人員が300人以上の防火管理者は、5年ごとに再講習が義務付けられ平成18年4月1日から施行されています。

※平成25年2月中に、甲種防火管理再講習を秩父消防本部にて開催予定です。

詳しくは、予防課までご連絡下さい。(TEL:21-0121)

秩父消防署北分署へ 懸垂幕を寄贈

秩父防火安全協会では、日頃より秩父広域消防と緊密な関係のもとに、防火思想の普及等消防行政の推進に努めているところでありますが、この度秩父消防署北分署の落成に伴い、当協会では防火広報用懸垂幕及び壁掛け時計を寄贈しました。防災PR効果が期待されます。



地下タンクをお持ちの事業所様へ

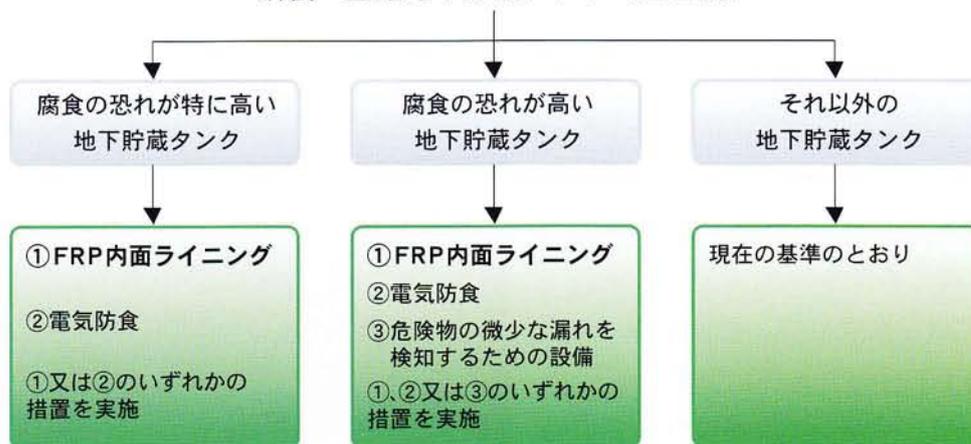
平成23年2月1日から施行された危険物の規制に関する規則等の一部を改正する省令（平成22年総務省令第71号）により既設の直埋設一重殻地下タンクについては流出防止対策が必要となり、その期限が **平成25年1月31日** と迫っております。

まだ対策を執られていない事業所の皆様は早急に対応をお願い致します。

今回行われた改正は、地盤面下に直接埋設された鋼製一重殻の地下貯蔵タンクのうち設置年数、塗覆装の種類及び設計板厚が一定の要件に該当するものを「腐食のおそれが特に高いもの」等として区分し、その区分に応じて、タンク内面の腐食を防止するためのコーティング等の措置を講ずることを主な内容とするものです。（下図参照）

腐食の恐れが特に高い地下貯蔵タンク等の要件		
設置年数	塗覆装の種類	設計板厚
50年以上のもの	アスファルト	全ての設計板厚
	モルタル	8.0 mm未満
	エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂	6.0 mm未満
	強化プラスチック	4.5 mm未満
40年以上50年未満のもの	アスファルト	4.5 mm未満
腐食の恐れが高い地下貯蔵タンク等の要件		
設置年数	塗覆装の種類	設計板厚
50年以上のもの	モルタル	8.0 mm以上
	エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂	6.0 mm以上
	強化プラスチック	4.5 mm以上12.0 mm未満
40年以上50年未満のもの	アスファルト	4.5 mm以上
	モルタル	6.0 mm未満
	エポキシ樹脂又はタールエポキシ樹脂	4.5 mm未満
	強化プラスチック	4.5 mm未満
30年以上40年未満のもの	アスファルト	6.0 mm未満
	モルタル	4.5 mm未満
20年以上30年未満のもの	アスファルト	4.5 mm未満

鋼製一重殻地下貯蔵タンク（直埋設）



(例)
アスファルト保護板厚6mmの場合
は設置から40年で流出防止対策が必要
となります。

※なお、工事業者の都合等で期限までに対応が間に合わない場合等は秩父消防本部予防課までご相談ください。

TEL 21-0121 担当：吉岡・高橋

平成24年 秋季火災予防運動

平成24年11月9日(金)～11月15日(木)

この運動は、火災が発生しやすい時季を迎えるに当たり、火災予防思想の一層の普及を図り、もって火災の発生を防止し、高齢者等を中心とする死者の発生を減少させるとともに、財産の損失を防ぐことを目的として、毎年この時期に実施しているものです。

重点目標

1. 住宅防火対策の推進
2. 放火火災・連続放火火災防止対策の推進
3. 特定防火対象物等における防火安全対策の徹底
4. 製品火災の発生防止に向けた取組の推進

寝たばこは絶対にやめましょう



こんろのそばを離れるときは、必ず火を消しましょう!



住宅防火 いのちを守る 7つのポイント

— ③つの習慣・④つの対策 —

3つの習慣

- 寝たばこは、絶対やめる。
- ストーブは、燃えやすいものから離れた位置で使用する。
- ガスこんろなどのそばを離れるときは、必ず火を消す。

ストーブで洗濯物を乾かすのはやめましょう。



4つの対策

- 逃げ遅れを防ぐために、住宅用火災警報器を設置する。
- 寝具、衣類及びカーテンからの火災を防ぐために、防災品を使用する。
- 火災を小さいうちに消すために、住宅用消火器等を設置する。
- お年寄りや身体の不自由な人を守るために、隣近所の協力体制をつくる。



秩父広域消防出初式

恒例の秩父消防出初式が、平成25年1月7日(月)秩父消防本部(署)において行われます。消防出初式は消防職員の日頃の積み重ねた訓練や消防技術を皆様に披露し、消防を広くご理解いただくものです。

当日は、観閲・部隊点検・救助訓練・消防音楽隊の演奏等が行われる予定です。

多数の皆様にご来場いただきますようご案内いたします。



平成24年上半期 市町別救助発生件数

市町別	区分	発生件数	救助人員	程 度 別					事 故 種 別									
				死 亡	重 傷	中 等 症	軽 傷	その他	火 災	交通事故	水難事故	自然災害	機械による事故	建物等による事故	ガス及び酸欠事故	破裂事故	その他の事故	
秩父市		24	13	5	2	3	3		2	7					1			14
横瀬町		4	6			4	2			2								2
皆野町		4	2		2					1	1							2
長瀬町		2	2	1	1								1					1
小鹿野町		8	7	2	2	2	1		1				1					6
計		42	30	8	7	9	6	0	3	10	1	0	2	1	0	0	0	25

平成24年上半期 月別救急出場件数

平成24年上半期（1月から6月）の救急件数は去年同期2,320件と比較して107件減少となっています。

覚知月	事故種別	災害	自然災害	水難	交通	労働災害	運動競技	一般負傷	加害	自損行為	急病	転院搬送	医師搬送	資材搬送	その他	合計
1月		1	0	0	28	3	1	51	1	8	256	60	0	1	7	417
2月		0	0	0	32	1	0	55	2	6	217	51	1	0	3	368
3月		3	0	0	38	3	0	49	2	4	214	61	0	0	1	375
4月		1	0	0	35	6	1	47	0	6	207	52	0	0	2	357
5月		0	1	0	28	5	0	40	5	6	229	55	1	0	2	372
6月		1	0	1	39	6	1	51	1	8	164	51	0	0	1	324
合計		6	1	1	200	24	3	293	11	38	1,287	330	2	1	16	2,213

平成24年 月別火災統計（広域）

平成24年上半期（1月から6月）の火災件数は去年同期44件と比較し、13件の減少となっています。

月別	火 災 件 数								り災棟数			死傷者		焼損面積等			損 害 額 (千円)				り災世帯数			り災者数
	建 物				林 野	車 両	そ の 他	合 計	全 損	半 損	小 損	死 者	傷 者	建 物・m ²	林 野・a	車 両・台	建 物	収 容 物	そ の 他	合 計	全 損	半 損	小 損	
	全 焼	半 焼	部分 焼	ぼ や																				
1	2			1	1		2	6	6		3		1	481	90	2	20,647	5,307	2,496	28,450	2		3	16
2		1	1				3	5		1	1			55			11,789	454		12,243		1	1	4
3	1		1				4	6	6		2		2	47			922	27	9	958			1	1
4		1	1		3	1	2	8		1	2		1	168	9	1	3,389	1,000	23	4,412		1		2
5		1			1		2	4		1			1	66	2		889	108	27	1,024		1		1
6			1			1	2				1		2	4		1	312	14	597	923			1	1
合計	3	3	4	1	5	2	13	31	12	3	9	0	7	821	101	4	37,948	6,910	3,152	48,010	2	3	6	25

新入会員紹介

有限会社 大島運輸

代表取締役 大嶋 美由紀

秩父市太田1,952-1 TEL 62-1920 FAX 62-1932

秩父防火安全協会に、この程新規加入いたしました(有)大島運輸と申します。当社は、青果、冷凍食品、生花等の配送業務を行っております。経験豊富なスタッフより、季節によって異なる温度管理や商品等の取り扱いには十分気配りをしており、特に運搬には細心の注意を払い、安全第一に取り組んでおります。今後、協会の一員として微力ではございますが、皆様方からのご指導をいただきながら、頑張っていきたいと思っておりますので、よろしくお願い申し上げます。

最後になりますが、地域のためにも社員一同防火活動に努めて参りたいと存じます。



お知らせ

◇危険物取扱者試験準備講習会

期別	種類	講習日	会場	受付期間
15期	乙種4類	平成25年2月2日(土)3日(日)	所沢市消防本部	秩父消防本部へお問い合わせください
16期	乙種4類	2月16日(土)17日(日)	キララ上柴(深谷市)	

※日程・試験会場は変更となる場合があります。

受講料	乙種第4類	会員	5,700円	非会員	6,700円
テキスト代	危険物必携(法令編)		1,300円	危険物必携(実務編)	1,300円
	乙種第4類例題集		1,400円		

◇危険物取扱者試験

回数	種類	試験日	試験会場	願書受付期間(書類申請)
第6回	全類	12月9日(日)	芝浦工業大学(さいたま市)	11月5日(月)～ 11月14日(水)
第7回	全類	12月16日(日)	東京国際大学(川越市)	
第8回	全類	平成25年2月24日(日)	東京国際大学(川越市)	平成25年1月21日(月)～ 1月30日(水)
第9回	全類	3月3日(日)	埼玉工業大学(深谷市)	

※日程・試験会場は変更となる場合があります。

◇消防設備士試験

回数	種類	試験日	試験会場	願書受付期間(書類申請)
第2回	全類	平成25年2月3日(日)	獨協大学(草加市)	12月20日(木)～ 平成25年1月9日(水)

※日程・試験会場は変更となる場合があります。

- ◎受験願書及び講習会の申込書は、協会事務局(秩父消防本部予防課)に用意してあります。
- ◎危険物取扱者試験及び消防設備士試験の願書受付は、(財)消防試験研究センター埼玉県支部で行います。(郵送)